

各 位

新ひび割れ計測システム KUMONOS 導入

㈱エイテックは、社会インフラ点検診断技術の向上を図るべく「新ひび割れ計測システムKUMONOS」を導入しました。

KUMONOS 導入により、構造物点検成果の精度向上と仮設不要による迅速な調査結果報告が可能となり、従来の点検調査に比べ、低コスト、作業短縮、高精度の成果が可能となりました。

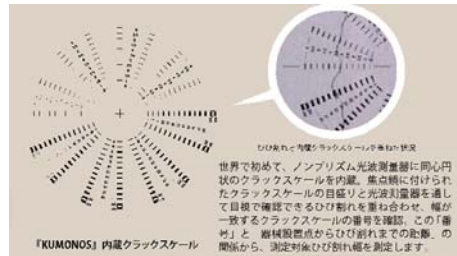
<KUMONOS 紹介>

機 能 遠隔 (100m 先) からの構造物のひび割れ計測および図面作成

機 器



トータルステーション



レンズ内蔵クラックスケール

トータルステーションのレンズにクラックスケールを内蔵した 3 次元測量機器
計測データを専用ソフトで取込み D X F へ出力

特 徴

- (1) 遠隔ひび割れ計測 高所作業車や仮設足場を必要とせず構造物のひび割れ幅、長さを計測
<低コスト、作業短縮>道路使用許可、車両・警備員手配など作業簡素化
- (2) 3 次元図面作成 現地観測 (計測) から迅速な図面作成
<低コスト、作業短縮>スケッチや写真図面など外業
内業作業が不要
<高精度>3 次元座標を取得し、スケッチなどの精度
のバラツキを排除
- (3) 経年変化の可視化 3 次元座標が取得による経年変化を数値化・可視化



3 次元計測図面

→ ひび割れ成長を把握でき、劣化構造物に対し最適な修繕計画の提案が可能

用 途

- (1) 高速道路 (トンネル)、鉄道、河川など接近不可能な桁下・橋台・橋脚 (主塔)
- (2) 重要構造物の経年ひび割れ監視
- (3) ビル壁面の工損調査
- (4) 道路法面の防災点検



軌道上桁下



河川橋脚



壁面(工損調査)



道路法面